

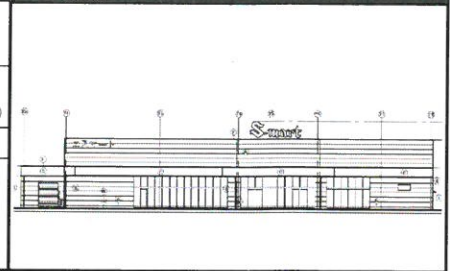
CASBEE®-建築(新築) 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

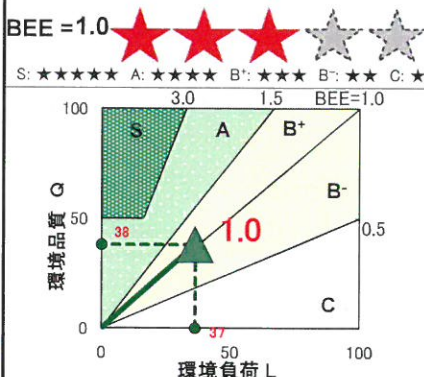
1-1 建物概要

建物名称	エスマート河原店 新築工事	階数	地上1F
建設地	鳥取市河原町布袋字東浦195-16-1	構造	S造
用途地域	指定なし	平均居住人員	50 人
地域区分	5地域	年間使用時間	4,700 時間/年(想定値)
建物用途	物販店	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年12月 予定	評価の実施日	2019年4月17日
敷地面積	6,514 m ²	作成者	山下設計工房 伊田泰輔
建築面積	2,210 m ²	確認日	2019年4月17日
延床面積	2,110 m ²	確認者	山下設計工房 山下卓治

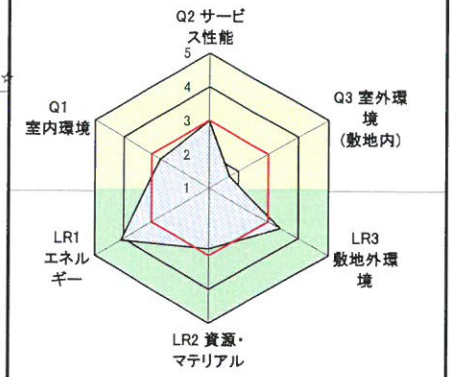
1-2 外観



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境



Q2 サービス性能

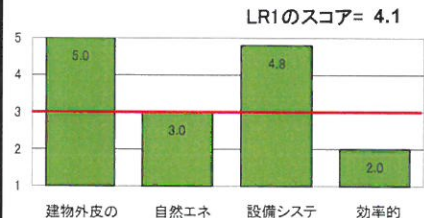


Q3 室外環境(敷地内)

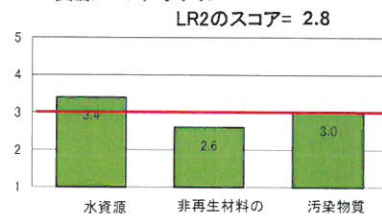


LR 環境負荷低減性

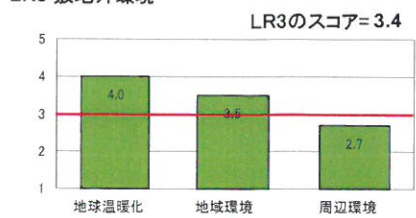
LR1 エネルギー



LR2 資源・マテリアル



LR3 敷地外環境



3 設計上の配慮事項

総合

鳥取市に建築されるスーパーマーケットの計画である。高効率設備の採用で省エネ性能に配慮した建物としている。

その他

特になし。

Q1 室内環境

冷暖フリーでゾーン別に選択可能な空調システムとし利用者の快適性向上を図った。

Q2 サービス性能

天井高さを十分に確保し広さ感に配慮すると共に階高や壁長さ比率に余裕を持たせフレキシビリティある計画としている。

Q3 室外環境(敷地内)

特になし。

LR1 エネルギー

高効率設備を採用し省エネルギー性に配慮した。

LR2 資源・マテリアル

節水器具を採用し水資源の保護に配慮した。

LR3 敷地外環境

敷地内空地に余裕を持たせ風の回帰性向上で敷地外温暖環境に配慮した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される